

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
1	1	確認	「前橋らしさ」は、分かりそうで、分からない、まず明確にすべき。	検討願います。	前橋商工会議所	本文に「前橋らしさ」について解説する文章を追記する等、記載方法の変更を検討します。
2	3	修正	④地域課題解決に向けた市民活動の必要性の高まり	前段は不要、分かりやすく→④市民活動の必要性の高まり	前橋商工会議所	今後行うパブリックコメント等も踏まえ、修正を検討します。
3	4	修正	⑥多様性を受け入れ活力へと転換する社会の実現	分かりやすく→⑥多様性を活かした社会の実現	前橋商工会議所	読み手が理解しやすい表現に変更することを検討します。
4	6	その他	【年齢3区分別人口の推移】に3区分の説明が必要ではないか。	生産年齢人口・老年人口・年少人口の説明を注記する。	前橋商工会議所	説明を追記することを検討します。
5	8	修正	(3)本市の特性は、他にもあるのではないか。	例えば、持ち家率、下水道普及率、道路整備、区画整理や産業或いは教育分野など。	前橋商工会議所	現在の表記は、県都まえばし創生プランに記載の内容を時点修正したものがメインとなっています。今後、追加可能な項目を精査し、必要に応じて追記することを検討します。
6	8	その他	②福祉 ・保育所入所待機児童数(H26)	世間では多くて問題視されるケースがあるが、優位性だから少ないのは事実と思いが勘違いの可能性あり。	前橋商工会議所	「保育所入所待機児童数の少なさ(H26)」へ表記を変更しました。
7	8	修正	保育所入所待機児童数(H26) 1位 というのは、待機児童が多さがトップなのに優位性なのか？と勘違いされてしまうのではないか。	保育所入所待機児童数(H26) 0人(最も少ない)とか、保育所入所待機児童数の少なさ 1位 などとするのはいかがか。	共愛学園前橋国際大学	「保育所入所待機児童数の少なさ(H26)」へ表記を変更しました。
8	8	修正	②福祉 ・老人クラブ会員数・老人福祉センター数	特性であるか疑問に感じる。介護施設や特養の待機者数の方が良いのではないか。	前橋商工会議所	ご提案のデータを確認のうえ、必要に応じて修正・追記を検討します。
9	8	確認	本市の特性としては、他都市との優位性だけでいいのか。	他都市に比べて劣位にある項目は出す必要はないのか。	前橋行政県税事務所	中核市行政水準調査等により項目を追加することを検討します。
10	8	修正	(3)本市の特性(他都市との優位性) 他都市(中核市)との比較で下位に位置づけられている項目についても記載してはどうか。	①～⑤の区分で他都市と比較し、特に下位にある項目を追記	日本政策金融公庫前橋支店	中核市行政水準調査等により項目を追加することを検討します。
11	13.19	修正	基本構想は、Ⅰ 3(1)で、「ビジョン」と「政策方針」から構成されているとの記載があるのにもかかわらず、Ⅱ 基本構想には、これだけでなく、「人口フレーム」と「土地利用」が入っている。	「人口フレーム」と「土地利用」の記載内容は、他の箇所に移した方が良いのでは。(例えば、「人口フレーム」は、Ⅰ 2(2)人口推計に、「土地利用」は、「政策方針」(1)将来都市像に)	前橋行政県税事務所	人口フレーム及び土地利用の記載箇所については、全体の構成を踏まえ修正を検討します。
12	15	修正	下から4段目、禪として繋いでいくことを、ここに暮らすすべての人で実現する。	分かりやすい表記に変更。	前橋商工会議所	今後行うパブリックコメント等も踏まえ、修正を検討します。
13	15	修正	ビジョンである「めぶく。～良いものが育つまち(where good things grow.)」は、ボディコピーがないと、市民に意図が十分に伝わらないのではないのでしょうか。	前橋ビジョン発表会で公表されたボディコピーも、追加記載したほうが理解しやすいと思います。	群馬県信用保証協会	ビジョンの分かりやすい表記方法について、パブリックコメント等も踏まえ、検討します。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
14	17	修正	(2)①の「年齢、性別、障害の有無、国籍」の順が、P4⑥の記載と一部異なる。	順番を揃えて記載するべきでは。	前橋行政県税事務所	「年齢、性別、国籍、障害の有無」に統一することを検討します。
15	18	修正	「⑤シティプロモーション」においては、「ブランド力強化」が必要ではないでしょうか。	「地域ブランディングを介して」といったような言葉を追加記載していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	今後行うパブリックコメント等を踏まえ追記を検討します。 「地域のブランド力の強化を通じ、人々の関心や愛着を絶えず高め～」等
16	19	その他	人口フレームと土地利用は基本構想に必要なのでしょうか？	検討願います。	前橋商工会議所	現在は、将来のまちの姿の一部としてご指摘のデータを掲載しています。改めて内容を精査し、検討します。
17	22.49	修正	2の「働く意欲と機会の創出」とありますが、意欲は働く人の問題で、他方機会は企業の問題ではないかと思われ、この一文では内容が曖昧に思われます。	たとえば、「雇用を創出し、働く意欲を喚起する」など、主体ごとにわけることが、必要と思われます。	前橋工科大学	ここでは意欲や機会を主体の問題として捉えるのではなく、市民、企業・団体、行政の連携によって、就労意欲の醸成につながるきっかけや起業を含む就業の機会が身近にあふれている社会の実現を目指すといった意図で、「働く意欲と機会の創出」としています。
18	27	その他	①と②は分割する意味があるのか。	検討願います。	前橋商工会議所	①については、個の伸長に関する事業、②に関しては社会性(人との繋がり)に関する事業により構成されているものであるため、施策としても分割しています。
19	28	修正	「現状と課題」の、「多様な環境変化に柔軟に・・・」の部分は、「環境変化」がわかりにくいと思われます。	「環境の多様な変化に柔軟に・・・」ではどうでしょうか。	前橋工科大学	ご指摘のとおり修正します。
20	29	修正	施策の方向性3内の行政の役割に、「あらゆる知的好奇心に対応できる情報の提供」とあるが、対象範囲が広く、語弊が生じるのではないか。	「あらゆる」を「多様な」といった表現にしてはどうか。	前橋行政県税事務所	ご指摘のとおり修正します。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
21	29	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P29「2. すべての子どもが自分の力を伸ばすことができる教育環境を提供します」に、県都まえばし創生プラン事業No.17「少人数学級の推進」、事業No.18「ICT教育の推進」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	「少人数学級の推進」はP.29「1. 一人ひとりが学ぶ喜びを実感できる学校教育を展開します」に、ICT教育はP.31「1. 人間性を高める学校・園づくりを推進します」にそれぞれ位置付けています。
22	31	修正	方向性1の市民の役割が、学校「支援」となっているが、今後の学習指導要領やコミュニティスクール化の方針等を鑑みると、また地域と協働する学校運営の推進という文言との整合性をとらえると支援という表現でよいのでしょうか。	支援→協働と置き換える。	共愛学園前橋国際大学	「専門的な知識や技能を活かした協働による学校支援」に修正します。
23	33	その他	1の成果指標の現状(H28)が既に96%まで達している。他の指標に変えられないか。	効果が上がっている取組なので、例えば実施地区数あるいは回数を増やす等の指標に変更できないか。	前橋行政県税事務所	里山学校はH28が事業開始年度であることやアンケート対象者数が少ないこと等から、効果が上がっている取組とまでは断言できないと考えています。また、実施地区を旧4町村地区から市全域へ拡大するにあたり、指導者やボランティアの確保等も課題となっており、実施地区や回数を指標に設定するのは困難な状況です。さらに、アンケート対象者が増加することで指標数値も下降することが懸念されます。これらのことから、当面の目標を「充実した事業内容の維持」と捉え、この成果指標としています。
24	33	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P33「1. 地域の文化や豊かな自然に触れて学ぶ機会を確保します」に、県都まえばし創生プラン事業No.15「地域寺子屋事業」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	「地域寺子屋事業」は、P.31「2. 豊かな地域活動を通じて社会性を育みます」に位置付けています。
25	33	確認	成果指標の「文化財施設」は、具体的にどの施設なのでしょう。また、過去のイベントでは、どのようなイベントを企画されたのでしょうか。	臨江閣他2～3例を。	群馬県信用保証協会	具体的な内容は、以下のとおりです。 【施設】臨江閣、蚕糸記念館、総社歴史資料館、大室公園民家園、粕川歴史資料館、阿久沢家住宅 【イベント】「小学生夏休み森の考古学教室」、「赤城山南麓の考古学(講座)」、「匠の教室(埴輪、土偶作りなど)」、「前橋・高崎連携文化財展」、「大室古墳群公開・普及イベント(体験イベント、スタンプラリー・語り部による古墳案内など)」、「文化財探訪」など
26	36.37	修正	結婚や出産を希望する方への支援が望ましいことは大前提ですが、そうすることが「結婚すべき」「出産すべき」という圧力にならないよう注意が必要と考えます。	「施策の方向性 1」の市民の役割の「地域全体で結婚を後押しする風土づくり」は、下手をすると「結婚していない人は一人前と見なされない」という風潮を引き起こすおそれがあるので、削除してはいかがでしょうか。	前橋市男女共同参画審議会	結婚したいという想いを持ちながら具体的な行動に至っていない状況は、地域全体として解決すべき課題であると捉えています。結婚する・しないは個人の自由であるということがきちんと伝わるよう、表現等を検討します。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
27	36.37	その他	結婚や出産を望みながらもできない背景のひとつとして、雇用・労働の問題が挙げられます。低賃金・不安定雇用・長時間労働といったことは、結婚や出産の妨げとなります。これは52～53頁で取り上げられている問題にかかわりますが、この点での改善がなければ解決は難しいこと(36～37頁の方策には限界があること)を認識しておく必要があると考えます。		前橋市男女共同参画審議会	関係課間での検討においても関連があることについて確認しています。
28	37	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われる。	・P37「1. 結婚を望む人誰もが結婚できる環境をつくります」の成果指標「25～34歳の未婚率」(H32年度)は、県都まえばし創生プラン事業No.1の指標(H31年度)よりも低くすべきところ、高く設定していますので、指標の設定を見直していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	創生プラン策定後に確定した27年度の国勢調査結果から判断し、今回新たに成果指標を設定しました。併せて、総合戦略のKPIIについても、修正を検討します。
29	37	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われる。	・P37「1. 結婚を望む人誰もが結婚できる環境をつくります」に、県都まえばし創生プラン事業No.1「若年男女の結婚への壁打破(結婚環境改善アクションの実行)」、事業No.14「社会全体で子育てを応援する風土づくり」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	総合戦略の事業名は記載していませんが、取組内容としては包含するものです。
30	38.39	その他	「元気保育園」という言葉は、前橋市独自の事業にかかるものであり、聞き慣れない市民は固有名詞と捉えかねない。	脚注をP38市民アンケート調査の欄外に設け、事業の説明を付け加えてはどうか。	前橋行政県税事務所	他の項目とあわせ、用語説明の記載方法を検討します。
31	38.39	その他	子育て支援に関する施策を実施するにあたっては、母親だけでなく父親も対象であることを意識し、父親の育児を促進する方策を含めることが適切です。		前橋市男女共同参画審議会	施策の方向性としては父親による育児も含んでいます。本計画は重点的に取り組む事業を絞り込んで記載していますが、未記載事業であっても、状況に応じて必要な事業の推進に努めています。
32	39	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われる。	・P39「1. 子育てに関する悩みや不安を解消する体制を推進します」に、県都まえばし創生プラン事業No.9「産後ケア」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	総合戦略の事業名は記載していませんが、取組内容としては包含するものです。
33	39	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われる。	・P39「2. 子育て世代が交流できる環境づくりをはじめます」に、県都まえばし創生プラン事業No.12「地域における子育て支援の充実」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	総合戦略の事業名は記載していませんが、取組内容としては包含するものです。
34	41	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われる。	・P41「施策の方向性」に、県都まえばし創生プラン事業No.13「近居・三世代同居推進」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	P61の移住・定住促進の中に位置付けています。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
35	40.41	確認	保育施設と放課後児童クラブについては、待機児がでないようにすることが必要です。現在の待機児数と目標値の達成によって待機児が解消されるのかどうかについて、放課後児童クラブのことは「総合戦略進捗確認シート」11頁に示されていますが、保育施設に関しては示されていないのでお知らせください。		前橋市男女共同参画審議会	保育所については現在待機児童は0人です。保育施設の整備は取組内容に含んでいます。
36	40.41	その他	保育施設と放課後児童クラブの拡充にあたっては、量だけではなく質の向上も確保するようお願いします。		前橋市男女共同参画審議会	今までも質の確保は重視しており、引き続き念頭において事業を実施します。
37	41	確認	P8に、保育所入所待機児童数が中核市のうち1位（一番少ない）との記載があります。P41「1. 保育を必要とする児童の受入先を整備します」では、入所者数のH32年度目標を3,300人としていますが、現状及びH32年度において、待機児童数はどれほどでしょうか。		群馬県信用保証協会	国の基準による待機児童は0人です。3歳未満児の入所希望の増加が見込まれるため、それに対応するための整備を進めます。
38	41	修正	27年度に県都まえばし創生プラン（人口ビジョン・総合戦略）が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P41「1. 保育を必要とする児童の受入先を整備します」に、県都まえばし創生プラン事業No.5「事業所内保育施設の設置支援」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	取組内容に含まれるものであり、企業・団体の役割として事業所内保育施設の設置を位置付けています。
39	41	修正	27年度に県都まえばし創生プラン（人口ビジョン・総合戦略）が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P41「2. 子どもが安心して過ごすことができる居場所をつくります」に、県都まえばし創生プラン事業No.10「病児・病後児保育の充実」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	取組内容に含まれるものであり、企業・団体の役割として病児・病後児保育の実施を位置付けています。
40	41	修正	3. 子育てと仕事の両立支援での施策の方向性として、主に市による受け皿整備が記載されていますが、市内企業における両立支援の機運醸成に向けた取組も必要と思われる。	（施策例）子育てと仕事の両立支援を行っている企業の紹介や表彰等を実施	日本政策金融公庫前橋支店	P53の2番目の施策の方向性に包含されています。
41	45	修正	27年度に県都まえばし創生プラン（人口ビジョン・総合戦略）が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P45「1. 保健・医療・介護・地域の連携を強化します」に、県都まえばし創生プラン事業No.39「ICTを活用した健康づくり」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	ご指摘を踏まえ、修正を検討します。
42	45	修正	1. ●地域住民や企業・団体が連携した見守り体制づくり	1. ●地域住民や企業・団体が連携した見守り・支え合いのしくみづくり	前橋市社会福祉協議会	支え合いが重要であることは認識しており、P47の施策の方向性として位置付けています。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
43	45	その他	3. 表中の行政の欄に追加	・障害者サービスの充実	前橋市社会福祉協議会	障害福祉サービスの充実を図っていくことはもちろんですが、重点を絞り方向性を明確にするため、障害福祉サービスのうち相談支援の部分を記載しています。
44	46.47	修正	現状と課題に受診率の向上に向けた取り組みの充実をにかけているが、＜成果指標＞には受診率の向上を入れていないのはなぜか？	＜成果指標＞に、がん検診の受診率を入れる。	群馬銀行	がん検診にも複数あり、そのうちの1つを取り上げるのが難しいため、がん検診については、役割に記載することとしました。また、脳血管疾患の死亡率を下げるためには、健康診査の受診率向上が大きく寄与することから、本指標を採用しました。
45	46.47	確認	現状と課題に、「毎年約80人が自殺しており…」としているが、施策の方向性の中で、「自殺」について触れられていないのはなぜか？		群馬銀行	P47の1番目の施策の方向性の「心身の健康づくり」に自殺対策を含めたこころの健康づくりが含まれています。
46	47	修正	1の成果指標の「年齢調整死亡率」という言葉があまり聞き慣れないものであり、市民が読んだ時に理解しづらいのではないのか。	脚注を欄外に儲け、言葉の説明を付け加える。あるいは、成果指標を「年齢調整死亡率」ではなく「健康寿命」にする。	前橋行政県税事務所	他の項目とあわせ、用語説明の記載方法を検討します。
47	47	修正	27年度に県都まえばし創生プラン（人口ビジョン・総合戦略）が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P47「1. 生涯にわたる心身の健康づくりにより、誰もが生きやすいまちをつくれます」に、県都まえばし創生プラン事業No.37「健康寿命の延伸」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	総合戦略の事業名は記載していませんが、P45・47の取組内容としては包含するものです。
48	47	修正	1. 生涯にわたる心身の健康づくりにより、誰もが生きやすいまちをつくれます	1.生涯にわたる心身の健康づくりにより、健康寿命を延伸します	前橋市社会福祉協議会	こころの健康づくりとして自殺対策も包含する表現とするため、「生きやすいまち」としています。
49	47	修正	2. 支え合うための人づくり、ネットワークづくりを推進します	2. 介護予防のための人づくり、ネットワークづくりを推進します	前橋市社会福祉協議会	生活支援の担い手も想定しており、介護予防に限定していないため、「支え合う」としています。
50	50	修正	27年度に県都まえばし創生プラン（人口ビジョン・総合戦略）が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P50「1. 地域の産業の活性化」の目標において、県都まえばし創生プラン事業No.23「市内企業の事業承継・人材育成支援」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	事業承継は、群馬県、商工団体、金融機関、支援機関等と連携して起業支援の一環として推進していますので、ご意見を踏まえ、P53「3. 意欲の高い人材が起業しやすい環境をつくれます」に具体的な文言を追加します。 なお、人材育成支援はP51「2. 地域経済をけん引する人材を確保・育成することができる環境を整備します」にも関連していることから、それぞれの施策を連動させて推進します。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
51	51	確認	2. 地域経済をけん引する・・・において、＜成果指標＞UIJターン若者雇用目標掲げているが、奨励金の金額の多寡で数値が大きく変わるのではないかと、それとも80人を目標に奨励金額を決定するのか？		群馬銀行	UIJターン就職者1人あたりの奨励金は定額としています。また、UIJ ターン若者就職奨励金によって雇用された人数として年間20人を目標とするものです。
52	51	確認	3. 前橋が有する・・・において＜成果目標＞に企業立地件数を入れているが、工業団地の造成目標は入れられないのか？入れないとすればなぜか？		群馬銀行	工業団地の需要は、行政側の意思に関わらず社会経済情勢によって変動します。工業団地を造成しても分譲が進まなければ企業誘致につながらないことから、造成の多寡は、成果目標として適当でないと考えます。
53	51	修正	27年度に県都まえばし創生プラン（人口ビジョン・総合戦略）が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P51「1. 事業者が、新市場や新分野に挑戦しやすい環境を整えます」に、県都まえばし創生プラン事業No.23「市内企業の事業承継・人材育成支援」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	事業承継は、群馬県、商工団体、金融機関、支援機関等と連携して起業支援の一環として推進していますので、ご意見を踏まえ、P53「3. 意欲の高い人材が起業しやすい環境をつくります」に具体的な文言を追加します。 なお、人材育成支援はP51「2. 地域経済をけん引する人材を確保・育成することができる環境を整備します」にも関連していることから、それぞれの施策を連動させて推進します。
54	51	確認	「1. 事業者が、新市場や新分野に挑戦しやすい環境を整えます」の成果指標「新製品の開発支援件数」が、H24年度の10件からH28年度の27件に急増した理由は为什么呢。また、どのようなものをカウントしているのでしょうか。		群馬県信用保証協会	H24の実績としては、「前橋市新製品・新技術開発費補助事業」5件、「ぐんま新技術・新製品開発費推進補助金事業」3件、「前橋市産学官連携新製品・新技術開発費補助事業」2件の計10件でした。 H28は、この間に新設された前橋工科大学との「公募型共同研究補助事業」や「前橋市長期対応型新製品・新技術開発費補助事業」等の実施により、開発支援件数が大幅に伸びました。
55	51	修正	27年度に県都まえばし創生プラン（人口ビジョン・総合戦略）が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P51「2. 地域経済をけん引する人材を確保・育成することができる環境を整備します」に、県都まえばし創生プラン事業No.38「大学退職教員等の知識や技術の継承」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	創生プランにおける大学退職教員等の活用については、その知識や人脈を活用し、市内企業の技術開発等へ還元することを狙いとしているため、P51「1. 事業者が、新市場や新分野に挑戦しやすい環境を整えます」において推進することを考えています。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
56	51	確認	P50の「現状と課題」で、「新たな産業用地が不足」している旨の記載がありますが、「3. 前橋が有する優位性を活かした企業の誘致を推進します」の成果指標「産業適地への企業立地件数」はH32年度目標を41件としています。新たな産業用地確保の目的はついているのでしょうか。		群馬県信用保証協会	新たな産業用地の場所や区域、確保の時期は具体化していませんが、基本的に市内に新たな産業用地を確保していく考えで成果目標を定めています。
57	51	修正	前橋市内でも中小企業経営者の高齢化が進んでおり、「地域の産業の活性化」のためには事業承継をスムーズに進めることも重要と思われる。	重点事業に「経営資源のスムーズな承継」を追加	日本政策金融公庫前橋支店	事業承継は、群馬県、商工団体、金融機関、支援機関等と連携して起業支援の一環として推進していますので、ご意見を踏まえ、P53「3. 意欲の高い人材が起業しやすい環境をつくります」に具体的な文言を追加します。
58	51	修正	活気あふれるまちづくり(産業振興):1地域産業の活性化:○施策の方向性:1及び3について、情報と資金の観点から金融機関の支援は必須と思われる。	行政の役割の欄に「金融機関との連携」を追加	日本政策金融公庫前橋支店	ご指摘のとおり追加記載します。
59	53	その他	労働力確保、地域産業振興に、第一線をリタイアした高齢者の活用は欠かせない。従来の「シルバー人材センター」は職種が限られ、時代の要請に応えられていない。高度な知見やスキルを持っている高齢者は多い。フルタイムの就労でなくてもいい。異なるスキルを持った人同士を組み合わせることで新たな産業創出の可能性がある。行政(を中心とした産学官)の役割はその仕掛けづくりか。		群馬大学	高齢者の雇用に関しては、労働局や県と連携して豊富な経験を産業界に還元できる仕組みづくりを進める必要があると認識しています。 なお、H28からは、創生ブラン事業No.38「大学退職教員等の知識や技術の継承」に位置付けた、大学退職教員や企業OBを市内製造業に派遣する「高度ものづくり技術アドバイザー事業」を開始しました。
60	53	その他	「1. 若者や女性が地元で就職し、いきいきと働くことができる地域をつくります」の成果指標に、「若者の就職者数」が入っていません。(「女性の就職者数」は「2. 女性を含めたすべての人が多様で柔軟な働き方ができる職場環境を整備します」の成果指標に入っています。)若者の就職者数を把握して、成果指標に加えたらどうでしょうか。		群馬県信用保証協会	ジョブセンターまえばしでは、若者や子育て中の女性に対する総合的な就職支援を実施しており、ご指摘の「若者の就職者数」は、「1. 若者や女性が地元で就職し、いきいきと働くことができる地域をつくります」の成果指標に含まれています。 また、ここでは市内企業への就職を希望する多くの人にその希望を実現していただきたいという意図から、成果指標の対象を若者に限定せず、「ジョブセンターまえばし登録者」としています。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
61	53	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P53「2. 女性を含めたすべての人が多様で柔軟な働き方ができる職場環境を整備します」の成果指標「女性の就職支援事業による正規雇用人数」と、県都まえばし創生プラン事業No.4「子育てママの再就職支援」の指標「再就職支援を受け、就職した子育てママの数」が大きく乖離しています。指標が違うのでしょうか。	群馬県信用保証協会	指標の※にも記載をしていますが、実績値及び現状値は市とハローワークとの共催事業による雇用人数から算出しており、創生プランの現状値及び31年度値も同事業から算出していました。その後、H29.4にジョブセンターまえばしが開設する際、併設するハローワーク窓口にマザーズコーナー(既存の支援窓口)が入ったことで総合的な就職支援が可能となり、事業としての効果増も期待できることから、目標値の算定根拠を変更しています。また、創生プランの指標では非正規を含む就職者数としていますが、第七次総合計画では、正規で雇用された人数としています。
62	53	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P53「3. 意欲の高い人材が起業しやすい環境をつくります」に、県都まえばし創生プラン事業No.22「ベンチャーヘブンまえばしの実現」に記載されている「前橋市創業センター」という言葉を追加記載していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	ご指摘のとおり追加記載します。
63	53	修正	起業しやすい環境をつくるためには、若い頃(小学生や中学生、高校生)からの起業家教育も有効ではないか。	起業家教育を追加	日本政策金融公庫前橋支店	起業家教育としては、大学生や高校生等を中心とした若者向けの起業家セミナーを実施していますが、市内で多くの起業家が育つことで、若年層にも起業という将来の選択肢が浸透するとともに、起業文化の醸成が図れるものと考えています。
64	55	その他	「1. 次世代の農業の担い手を確保・育成します」の行政の役割3項目は、37ページの婚活、および57ページからのシティプロモーションと連動している。		群馬大学	ご指摘いただいた箇所含め、推進計画における各まちづくりの柱における取組の効果をより高められるよう、関係する分野の連携を推進します。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
65	55	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P55「1. 次世代の農業の担い手を確保・育成します」に、県都まえばし創生プラン事業No.25「農商工連携による就農支援」、事業No.26「農業の新規参入支援」、事業No.27「エネルギーの地産地消(小規模分散型エネルギーの推進)」を反映していただけだと思います。	群馬県信用保証協会	県都まえばし創生プラン事業No.25「農商工連携による就農支援」及び事業No.26「農業の新規参入支援」は、「1. 次世代の農業の担い手を確保・育成します」の施策で継続して実施していくことを想定しています。 事業No.27「エネルギーの地産地消(小規模分散型エネルギーの推進)」は、畜産バイオマスの活用等を用いて農林業を推進するための事業として、「2. 時代の変化に対応した農林業経営を推進します」に対応しています。また、P.72「環境配慮型社会の形成」にも関連することから、環境部局とも連携しながら実施していきます。
66	55	修正	「3. 魅力ある農林業への転換」の施策の方向性「3. 前橋産農畜産物の選ばれる商品としての魅力を高めます」の<成果指標>について、国外需要を視野に入れる中で赤城の恵みブランドの認証品数以外の指標も必要と思われる。	<成果指標>に東京オリンピック・パラリンピックでの採用食材数や新規輸出品目数等を追加	日本政策金融公庫前橋支店	成果指標は、重点施策や重点事業の進捗管理・見直しの際の判断基準となるよう、市が実施する事業の成果を測定するものとして、原則、毎年数値の推移を確認できるものを設定しています。 ご指摘の箇所についても、市として主に推進を行うものであり、数値として確認することが可能なものとして、市の事務局で認証制度を行っている「赤城の恵みブランド」の指標を設定しているものです。 また、いただいた修正案の例は実績等の把握が困難であり、指標としての活用は難しいと思われます。
67	55	確認	上から4行目の「雇用を生み出す企業等の農業参入による地域の活性化」に関連して、次世代を担う多様な農林業の担い手の確保の観点から、農業を志す方々が広く受け入れられるような支援策は考えられないでしょうか。	(施策例)前橋創業支援ネットワークのようなワンストップサービスの提供(新規就農・農業参入支援ネットワーク)	日本政策金融公庫前橋支店	新規就農者への支援策は市農林課(補助事業)、農業委員会事務局(農地の斡旋・確保)、県中部農業事務所(栽培等の技術支援)の3機関が連携して実施しています。新規就農の相談等があった場合には、新規就農希望者と3機関とが一同に会し、ワンストップかつ総合的な支援が出来るように体制を整えています。今後も「1. 次世代の農業の担い手を確保・育成します」において実施していきます。
68	55	確認	「2. 時代の変化に対応した農林業経営を推進します」に関連して、<市民・企業・団体、行政の役割>の企業・団体に記載されている、「次世代型農業の推進」と「先端技術の伝達・承継」とは具体的にどのようなことを指しているのか、教えていただきたい。	(理由)次世代型農業と聞くと、ICTの活用による高度な環境制御技術の導入、地域資源エネルギーの活用等を連想するが、その場合、先端技術の伝達・承継との違いがわかりにくい内容を確認するもの。	日本政策金融公庫前橋支店	次世代型農業の考えは、概ね(理由)としていただいた内容のとおりで、主にハード面を指しています。先端技術の伝達・継承は、農業(農作業)に係る知識(技術)等の主にソフト面を指しています。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
69	59	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P59「1. 赤城山の観光資源を磨き上げ、また新たな魅力を発掘し、発信します」に、県都まえばし創生プラン事業No.28「魅力の発信拠点となる新たな「道の駅」」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	道の駅をはじめ、交流人口の増加に寄与する取組の反映を検討します。
70	59	確認	「2. 前橋固有の歴史文化遺産を核とした歴史空間を創造します」の成果指標において、H32年度の目標値がH27年度実績値より低い理由はなぜでしょうか。		群馬県信用保証協会	ご指摘を踏まえ、目標値を精査し、修正を検討します。
71	59	修正	1. 赤城山の観光資源を磨き上げ、また新たな魅力を発掘し、 <u>発信します</u> の各役割を追加したほうがよいのではないかと。	市民「観光イベントへの参加」、企業団体「観光イベントへの協力」、行政「観光イベントへの企画・実施」を追加	日本政策金融公庫前橋支店	ご提案いただいた項目を盛り込むことで調整します。
72	59	確認	「3. スポーツ振興を図るとともに、更なる観光や経済の活性化を目指します」に関連して、学生等の合宿の誘致推進は考えられないでしょうか。	(理由)大会の誘致も重要であるが、学生等の合宿は一度採用されると、継続的に利用される傾向があること。また、前橋市での滞在経験を通じて前橋ファンにつながることを期待できるため確認するもの。	日本政策金融公庫前橋支店	ご指摘の点については、スポーツ施設や宿泊施設、練習相手の確保等の課題が多くありますので、課題解決に向け検討をします。
73	61	その他	若者定着の指標は住民記帳台帳人口移動報告だけでよいのかどうか。	群馬県全体だと毎年6000人前後が県外に進学します。それを踏まえると、住民票の移動のない県外進学が多いのかもしれないが、実態と乖離している可能性もあります。ただ、結果として台帳の人数がどうなのかが問題でもあるので、良いのかもしれない。ちなみに、可能性として各大学の前橋在住学生数とか、前橋市内への就職者数等を調査することはできるかもしれません。	共愛学園前橋国際大学	ご指摘を踏まえ、修正を検討します。
74	61	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P61「1. 地域が主体となり本市の魅力を伝え、個々の希望に寄り添うきめ細かな移住・定住支援を展開します」に、県都まえばし創生プラン事業No.32「留学生の定着促進」、事業No.35「地域おこし協力隊の活用」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	「地域おこし協力隊の活用」については重点事業として位置付けられています。また、「留学生の定着促進」については、施策の方向性に関連する事業として、産業分野等と連携しながら取組を進めていきます。
75	61	修正	1. 地域が主体となり本市の魅力を伝え、個々の希望に寄り添うきめ細かな移住・定住支援を展開しますの各役割を追加したほうがよいのではないかと。	企業団体「移住者の雇用」、行政「移住者の就業支援」を追加	日本政策金融公庫前橋支店	ご指摘を踏まえ、修正を検討します。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
76	61	修正	2. 空き家を若年世帯の住居として活用し、活気のあるまちを目指しますの行政役割を追加したほうがよいのではないか。	「空き家活用施策の実施」を追加	日本政策金融公庫前橋支店	行政の役割に記載している3項目については、「空き家活用施策」の具体的な取組として記載しているものです。
77	63	修正	27年度に県都まえばし創生プラン（人口ビジョン・総合戦略）が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P63「1. 多様な主体が当事者意識を持って連携し、まちづくりを推進します」の成果指標「官民協働によるまちの魅力アップに関する取組件数」の実績値・目標値が、県都まえばし創生プラン事業No.36「民間共創の推進」の指標「都市魅力アップ共創推進事業」の数値と相違しています。同じ指標を用いるべきではないでしょうか。また、どのような事業をカウントしているのでしょうか。	群馬県信用保証協会	ご指摘を踏まえ、修正を検討します。
78	63	修正	1多様な主体が当事者意識を持って連携し、まちづくりを推進します	1.多様な主体が当事者意識を持って連携し、魅力づくりを推進します	前橋市社会福祉協議会	ご指摘を踏まえ、修正を検討します。
79	64	修正	総合計画素案の「推進計画・重点施策」の6分野すべてで「まちづくり」という言葉が使われている。しかし、64ページのタイトル「魅力的なまちづくりの推進」の「まちづくり」は市街地（または中心市街地）のこと。また、64～65ページを通じて「市街地」と「まちなか」と「中心市街地（50号、17号、赤城県道、広瀬川の内？）」の区別がむずかしい。	「魅力的な市街地再生の推進」など	群馬大学	今後行うパブリックコメント等の内容を踏まえ、修正を検討します。
80	64.65	修正		文中の「まちづくり」は中心市街地に限定されるようですので「まちなか」としてはどうでしょうか。	前橋市社会福祉協議会	今後行うパブリックコメント等の内容を踏まえ、修正を検討します。
81	65	その他	市民と企業・団体の役割に「官民連携のまちづくり事業への参加・協力」などとある。しかし、官民連携は必要だが、まちづくりの主体は市民・企業等のはず。関係する企業経営者らが——市民、行政と連携しつつも——リスクを自らが取って挑戦するまちづくりが成功するのではないか。		群馬大学	今後行うパブリックコメント等の内容も踏まえ、修正を検討します。
82	65	その他	P64の市民アンケート調査で「中心市街地に活気があり、にぎわっている」と「感じない」割合が61.9%、「あまり感じない」も含めると91.4%と、非常に高くなっています。このような現状を変えるためには、施策内容の中に何かイベントを加えたらどうでしょうか。また、「1. 官民連携のまちづくりにより、まちの来街価値を高めます」の成果指標「商店街歩行者・二輪車交通量」のH32年度目標が14,600人/日と、H25年度実績14,020人/日に比べ横ばいの数値であり、目標設定が低いように思えます。		群馬県信用保証協会	個別のイベントは記載していませんが、行政の役割に記載のとおり、「都市再生推進法人制度」を活用することにより、より柔軟にイベント等を行っていくことを想定しています。 目標値については、中心市街地活性化基本計画（H29年3月）に定める目標値（H33年度15,000人）に基づき算定したものです。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
83	65	確認	「2. 多様な世代が住みやすく、にぎわいと活気のあるまちを目指します」の成果指標「前橋市市街地総合再生計画に基づき、再開発事業等により整備された居住世帯数」のH32年度目標値が、160戸と多い理由はなぜでしょうか。		群馬県信用保証協会	現状値12戸に加え、シティテラス前橋広瀬川(120戸)、本町五差路(30戸)を目標としています。なお、市街地総合再生計画のH36目標値は300戸となっています。
84	68.69	修正	都市機能の集約と拠点の向上において、語句として「再開発事業」がでてきていないが、なぜか？		群馬銀行	市全域を対象として、立地適正化計画策定等の取組を施策レベルで記載したため、結果的に使用がなかったものです。なお、本項に関連する施策である中心市街地エリアを対象とした再開発事業に関する取組は、魅力的なまちづくりの推進に位置付けることとしてP.65に掲載しています。
85	69	修正	27年度に県都まえばし創生プラン(人口ビジョン・総合戦略)が策定されましたが、当該プランには、今後前橋市が進む道筋が網羅的かつ、具体的に示されていると認識しています。よって、当該プランの項目が本計画にも反映されていることが必要であると思われます。	・P69「1. 今後の社会情勢を考慮し、地域の特性に応じた土地利用を推進します」に、県都まえばし創生プラン事業No.41「都市のコンパクト化と魅力的な中心市街地の形成」を反映していただけたらと思います。	群馬県信用保証協会	コンパクトなまちづくりに関する施策は本項に、魅力的な中心市街地の形成に関する施策は、P.64及びP.65に記載しています。
86	69	修正	1. 今後の社会情勢を考慮し、地域の特性に応じた土地利用を推進しますの企業団体の役割を追加したほうがよいのではないか。	「秩序あるまちづくりに資する適正な開発・協力・支援」とする。	日本政策金融公庫前橋支店	ご指摘を踏まえ、修正を検討します。
87	71	修正	「1.公共交通の利便性を向上します」について、今後、少子高齢化や人口減少が進む中で、通学定期利用者数は年々減少していくことは推測されるが、近年の自動車利用による通勤定期利用者の落ち込みを公共交通の利便性向上により回復させることは可能ではないかと思われる。したがって、成果指標については通勤定期利用者が増加するなどの指標は用いられないものだろうか。		前橋市都市計画審議会	通勤定期利用者の推移を成果指標に掲げることは可能ですが、今後取り組みもうとしているバス路線の再編や充実策は、通勤者以外にも、鉄道駅との結節やまちづくりとの連動を意識したものであることから、市民全体の公共交通利用回数を成果指標に設定したものです。
88	71	確認	「3.幹線道路のネットワークを向上させ交通網を活性化します」の成果指標にある幹線道路整備延長とは全体で何kmあるものなのか確認したい。		前橋市都市計画審議会	現時点では、本計画期間中(平成39年度まで)の幹線道路整備延長総距離を9.5kmと想定しています。
89	74	その他	P74の市民アンケート調査で「安心して水を使えて、衛生的な環境で生活している」と「感じる」割合が65.5%、「やや感じる」も含めると93.3%と、非常に高くなっています。これは前橋の大きな強みですが、強みをさらに強化するような施策も必要であると思います。		群馬県信用保証協会	本市の強みを維持・強化していくためにも、厳しい財政状況下において、老朽化した施設を維持しながら関連施設等の効果的かつ効率的な再構築を進めることが重要であると考えられます。また、本計画は重点的に取り組む事業を絞り込んで記載していますが、未記載事業であっても、状況に応じて必要な事業の推進に努めていきます。

第七次前橋市総合計画素案に対する意見等

No.	ページ	区分	内容	修正案や例など	団体名	事務局の考え方
90	全編	修正	全編にわたって「まちづくり」が多様されているが、必ずしも同じ意味、意図で使われていない。「まちづくり」は狭義では空間デザインや中心街振興を意味する一方、当該エリア全体を対象とした地域資源の活用策と福祉の向上策を示す場合があると思われる。	文脈によって、明確にしておく方がいい場合、例えば「魅力あるまちづくり」などは、主に「市街地」「都市空間」の意味で使われており、分かりやすい表現に置き換えるか、定義を示しておく。	上毛新聞	ご指摘を踏まえ、修正を検討します。
91			第6次の将来都市像である「生命都市いきいき前橋」は誰にも分かりやすい表現だったが、第7次では、「めぶく」は良いが、何をめぶかせたいのか、具体性に欠けているように感じました。		前橋商工会議所	ご指摘を踏まえ、修正を検討します。